2026年11月13日

各　位

会　社　名　　株式会社第四北越フィナンシャルグループ
代 表 者 名　　代表取締役社長　　殖栗　道郎
（コード番号：7327　東証プライム）
問 合 せ 先　　経営企画部長　　三島　康人
電 話 番 号　　（025）224 － 7111（大代表）

2027年3月期通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月13日開催の取締役会において、2026年7月31日に公表した2027年3月期通期業績予想について、以下の通り上方修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1．2027年3月期通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益※
	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	78,000	53,000	201.44
今回修正予想（B）	81,800	56,000	212.43
増減額（B-A）	3,800	3,000	
増減率（%）	4.8	5.6	
（ご参考）前期実績（2026年3月期）	61,115	42,103	160.59

※ 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。当該株式分割に伴い、1株当たり当期純利益については、前連結会計年度（2026年3月期）の期首に普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したものと仮定して算定しております。

（参考）第四北越銀行単体の2027年3月期通期業績予想数値の修正

	コア業務純益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	61,300	72,100	49,200
今回修正予想（B）	73,600	77,400	52,100
増減額（B-A）	12,300	5,300	2,900
（ご参考）前期実績（2026年3月期）	59,611	56,707	38,561

２．修正の理由

足下での業績が順調に進捗していることに加え、国内政策金利が本年９月に1.25％へ引き上げられたことによる影響を新たに織り込み上方修正を行うものです。

なお、今回上方修正した業績予想は、国内政策金利が 1.25%で据え置かれる前提としています。今後の金利動向や業績の進捗等を踏まえ、業績予想の再修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

（参考）第三次中期経営計画における経営指標目標の上方修正

2026 年７月 31 日に公表しました「第三次中期経営計画における経営指標目標」につきましても、2027 年３月期通期業績予想の上方修正に伴い、下表の通り修正いたします。

今回修正する経営指標目標			2026 年度目標	
			＜前回修正＞ （2026．７．31 公表）	＜今回修正＞ （本日公表）
財務的課題に関する経営指標目標				
	成長性	連結当期純利益 （親会社株主に帰属する当期純利益）	530 億円	560 億円
	効率性	連結 OHR※	48%台	43%台
		連結 ROE	8．9%以上	9．4%以上

※連結粗利益（国債等債券損益は除く）に対する連結営業経費の割合

※本資料に記載されている業績予想は、本資料の公表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上